

平成28年度南富良野からまつ園事業実績報告書

第1 総括

からまつ園は、年間事業テーマ「共に育てる心」に基づき、ご利用者が安心して暮らせる施設づくりを目指し、普段の何気ない言葉やしぐさ、表情等に気を配ることを心掛けました。

特に、意思決定支援の推進を図るとともに、重い障がいがある方や高齢者に充実した支援を提供できるようにご家族や保健医療、介護部門と連携してソフト・ハード両面の改善強化に努めました。

また、台風10号による空知川堤防決壊においては、からまつ園内外においても甚大な水害の被害に見舞われましたが、職員の賢明で適切な避難対応により、ご利用者全員が災害から身を守ることができました。

1 ご利用者の安心・安全なサービスの提供

ご利用者の心に寄り添い、安心・安全なサービスを提供するため、インシデント（ひやりハット）・アクシデント（事故）について、朝礼やユニット会議等で事例報告と対策の確認を行いました。定例会議では事例分析や再発防止の検討を行うなどして、リスクマネジメント体制の充実を図り、事故を未然に防止するとともに、発生した際には迅速且つ適正に対応するように努めました。

また、施設設備の点検を定期的に行い、ご利用者の生活に支障がないように物品配置等の工夫や介護用品を用いる等、快適性と安全性に配慮した環境づくりに努めました。

2 権利擁護の推進

5月にご利用者に対する不適切な支援があったことは、福祉のプロとして決して許されないことでした。原因究明と職場風土の改善を目指し、役職者を虐待防止に関する専門研修に参加し、全職員に対し復命研修を実施しました。また、虐待防止委員会が中心となり意識改革に向けた啓蒙活動を推進しました。

3 防災対策の整備

消防行政の指導のもと火災や地震災害等を想定した避難訓練と非常食の提供訓練等を定期的に実施しました。また、台風10号により甚大な被害を受けたことから、関係機関との連携強化、避難手順や必要物品の保管場所等の見直しとともに必要物品の確保等に取り組みました。

4 感染症対策の強化

職員に十分な休息と休養を与えるとともに、感染経路の遮断（水際対策）に重点をおくことで、今季はインフルエンザやノロウイルスが大流行したにも関わらず、集団感染を防ぐことができました。

5 人材の確保と育成

人材確保については、求人ウェブサイトやソーシャルネットワーキングシステムを活用し法人・施設の情報を発信しましたが、平成28年度当初の人員を確保するには至りませんでした。

また、新人職員の育成方法として、バディ・システムを導入することで、職員間のより良い関係構築を推進しました。さらには、専門的支援に関する研修等に中堅職員を積極的に参加させ、復命研修を実施することで、組織全体の知識と技術の向上に努めました。

6 労働環境の整備と定着化

職員の心理的な負担の程度を把握するため、ストレスチェックを実施するとともに時間外勤務の縮減に努めました。また、職員の勤務体系及び労働時間制度を見直し、適正な1ヶ月単位の変形労働時間制を適用しました。

7 経営と事業方針

当該年度の資金収支予算内訳書に沿って予算を執行し、効率的・効果的な事業経営の推進に努めました。

特に、水害において生じた損失は、各種損害保険と国の社会福祉施設等災害復旧事業を適用することで被害額を最低限に抑えることができました。

第2 運営組織（平成29年 3月 31日現在）

1 職員配置状況

区 分	園 長	副園長	総務部	支援部	臨 時	短時間	計
男 性	1	1	3	24	1	2	32
女 性			1	19	1	12	33
計	1	1	4	43	2	14	65

第3 ご利用者の状況（平成29年3月31日現在）

1 各ユニットの男女別状況

区 分	もりのまち	ほしのまち	はなのまち	にじのまち	計
男 性	23	36			59
女 性			20	20	40
計	23	36	20	20	99

2 年齢別

区 分	～20 未満	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70 以上	最高 年齢	最底 年齢	平 均
男 性	0	4	21	14	9	6	5	84歳	26歳	47.2歳
女 性	0	3	12	7	5	6	7	81歳	21歳	50.4歳
計	0	7	33	21	14	12	12			48.6歳

3 障がい別

区 分	てんかん	自閉傾向	統合 失調症	身 体 障がい	ダウン症	視 覚 障がい	聴 覚 障がい	内部疾患	体幹機能	強度行動 障がい	心因反応	その他
男 性	13	24	2	5	4	3	3	1	1	6	3	4
女 性	15	5	3	4	4	5	6	3		3		5
計	28	29	5	9	8	8	9	4	1	9	3	9

4 障がい支援区分

支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男 性	0	0	0	5	17	37	59	5.54
女 性	0	0	0	3	15	22	40	5.47
計	0	0	0	8	32	59	99	5.51

第4 事業と運営実績

1 事業の内容

(1) 生活介護事業 定員：100名（男性60名、女性40名）

常に支援を必要とする方に対して、入浴・排泄・食事等の身の支援、洗濯・掃除・買い物・外出等の暮らしの支援、生活等に関する相談・助言その他の必要な日常生活上の支援、創作活動・生産活動の機会の提供の他、身体機能や生活能力の向上のために必要な援助を行いました。また、自立の促進、身体機能の維持向上を目的として様々なサービスを提供し、障がいのある方の社会参加と福祉の増進に努めました。

(2) 施設入所支援事業 定員：100名（男性60名、女性40名）

施設に入所するご利用者に対して、主に夜間においては、入浴、排泄、食事等の身の支援、生活等に関する相談・助言のほか、必要な日常生活上の支援を行いました。また、生活介護などの日中活動と合わせて、夜間等におけるサービスを提供することで、ご利用者の日常生活を一体的に支援しました。

(3) その他の事業

短期入所事業	家庭の事情等で短期宿泊施設利用の必要性があるご利用者に対して、支援を行いました。（男性1名）
日中一時支援事業	日帰りで施設利用の必要性があるご利用者に対して、日中活動や余暇の支援を行いました。（男性1名）
居宅介護 行動援護事業	在宅で生活している障がい者の方に対して、家事援助や外出支援サービスの情報提供を行いました。
移動支援事業	屋外の移動が困難な方に、社会的参加や通院等に必要外出支援サービスの情報提供を行いました。
相談支援事業 （計画相談・ 地域移行地域定着）	障がいのある方やご家族、矯正施設からの医療・福祉サービス・権利擁護等に関する相談に応じ、個々の状況に応じた必要な支援を行いました。また、指定特定相談支援事業所において依頼を受けたご利用者を対象に、サービス等利用計画を作成しました。
生活介護事業	地域で暮らす障がい者の方に対して、日中活動として清掃サービス等施設内外での環境整備作業等を提供しました。

2 運営方針の内容

(1) 総務部・総務課

適正な介護給付費請求	新会計基準を遵守し、施設の経営基盤の強化と効率化を図り、福祉サービスの質の向上及び事業経営の透明性の確保に努めました。 障害福祉サービス等報酬については、各種加算を含めて請求事務を適正に行い、安定した施設経営と業務の効率化を図りました。
食事サービス提供	食事サービス会議等を通じて委託業者へ衛生管理と感染症対策の向上を図り、安心・安全でおいしい食事提供に努めました。また、ご利用者の意志を尊重するため、嗜好調査を実施し、個々人に応じた献立や刻み食等にも配慮しました。
メニューの多様化	季節感ある料理イベントを実施し、多様化したメニューに努めました。また、各ユニットキッチンを利用したお菓子作りを実施するなど作る楽しさも学びました。 災害時の食事の一部は非常食で対応したことから、非常食の補充と保管管理を図りました。

施設等保安全管理	ご利用者の生活環境の維持のため、災害による施設内外の破損箇所を迅速に工事しました。（主な災害復旧工事） (1)相談室タイルカーペット災害復旧工事 (2)プレハブ他解体災害復旧工事 (3)D型倉庫シャッター災害復旧工事 (4)外構舗装災害復旧工事
防災計画	災害（火災・地震・風雪等）に対応した防災訓練と園舎設備のエレベーター救出訓練を実施しました。また、防災活動を実施するための各種機材の整備や夜間における停電訓練を行い、職員及びご利用者の防災意識を高めました。
勤務体系の見直し	職員の労働日数、労働時間の適正化を図るため、1ヶ月の変形労働時間制を適用しました。

（２）生活支援部・生活支援課

ご利用者個々のニーズ把握に努め、生きがいのある暮らしづくりを目指した生活支援を行いました。

個別支援計画の作成	サービス管理責任者の下で、ご利用者の意志を尊重した個別支援計画書を作成しました。また、サービスが適切に提供されているかモニタリングを行い、必要に応じて計画の見直しや変更をしました。
生活支援の充実	ご利用者の生活リズムにゆとりを持ちながら、生きがいを感じるため日々の変化に応じた生活支援の提供と、健やかで潤いのある暮らし作りに努めました。
高齢者支援	「ゆとり」と「やすらぎ」のある生活環境に配慮しました。メディカルチェック（健康度・体力）は常にアセスメントし、健康で生きがいのある生活につなげました。また、身体機能の低下における生活維持を可能な限り継続するため、全体像を通じて課題を探り、「楽しみ」、「豊かさ」につながる高齢者支援に努めました。
帰省の送迎	ご利用者の心身状態やご家族の負担軽減を考慮し、円滑な連絡体制と送迎区間の見直しを図り、可能な地域は車両にて送迎を行いました。
家庭訪問	ご利用者の高齢化や家庭環境の変化に伴い、疎遠であるご家庭との交流を図るため、情報交換も含めた面会を実施しました。
強度行動障害支援者養成研修の参加	ご利用者の人権と尊厳を守り、支援者としての適正な知識及び専門性を習得するため、行動障がい者支援に対する研修会に参加しました。また、外部研修受講後、全職員対象に受講者から復命研修を実施しました。
特殊浴槽耐用年数超過に伴う検討	特殊浴槽（平成9年設置）の耐用年数超過に伴い、高齢者や身体機能低下時の入浴支援の在り方と、設備の更新整備について検討を行いました。
待機者との面談	施設利用登録待機者より電話連絡や施設見学等で来園された際に、情報提供および面談を行い、信頼関係の構築を図りました。
行事の見直し	ご利用者が安心、安全に行事に参加できる様に、各種イベント行事・旅行内容等見直しを図りました。

①生活介護事業（生活支援）

ご利用者のニーズや特性を踏まえ、豊かで生きがいのある生活の実現に向けたサービスの提供に努めました。

◇生活支援課◇

《自立した日常生活又は社会生活を営むことができるための支援》

生活支援	主に食事、歯磨き、服薬、衛生、排泄、整容、入浴、居室内清掃、衣類整理を行い、ユニット及び居室内生活における情緒の安定を図る等、生活面全般のサポートに努めました。
個室化の充実	ユニット内での個人のプライバシーを配慮し、個室での生活環境を提供しました。
定期巡回	日中において定期的な巡回を行い、体調確認、行事連絡、話題提供等を行いました。
行動障がい者に対する支援	施設内環境との関係性や障がい特性を十分に理解し、情緒安定につながる個別支援を行いました。
高齢者に対する支援	身体機能が低下している高齢者に対する適切な支援・介護・見守りを行うことで、「ゆとり」、「やすらぎ」のある生活環境を提供しました。
バイタル測定	体調確認における定期的な検温測定と必要に応じた血圧測定を実施し、ご利用者の健康管理に努めました。
食育環境づくり	ご利用者の嗜好を繁栄した食事を提供することで、個々の食育に関する意欲増進と、環境への配慮を行いました。

◇活動支援課：第1係～日中活動◇

《創作的活動》

日中活動	障がい特性やニーズに配慮し、屋内外活動を季節に応じた内容で行いました。なお、水害被災により、夏季から秋季にかけては、屋外の活動に一部制限が生じ、屋内活動を優先的に行いました。
創作活動	みんな・あーとや、からまつ・あーと展に向けた創作品の製作を行い、応募・展示しました。
演芸活動	水害被災により、他施設との交流はできませんでしたが、すてーじ・あーと、クリスマス会、施設間交流会での演芸練習を重ね、披露しました。
いきがい支援（個別活動）	個別のニーズに合わせて、編み物、フェルトアート、屋内でのウォーキングを行いました。
写真撮影	日中活動や屋内外の風景等の写真撮影及び展示を行いました。

《生産活動》

生産活動A（屋外）	水害被災により、馬鈴薯の収穫は出来ませんでしたが、花苗の整備、除雪等を行いました。
生産活動B（屋内）	災害用備蓄パン缶拭き作業、施設内ゴミ回収、豆製品化作業、食器洗いをを行い、作業工賃の支払いにより、意欲向上を図りました。

◇活動支援課：第2係～日中活動◇

《療育活動》

スヌーズレン	重度ご利用者のみならず、参加希望したご利用者に対し、五感の刺激を心地良くするため、スヌーズレンによるリラクゼーション活動を行いました。
創作活動	指先を使った機能訓練を行う目的で、ビーズを使ったブレスレット制作を行いました。

《元気班》

生きがい活動	身体機能を維持するために、風船バレーやカラオケ、名前ビンゴ、花苗の育成を行い、グループでのレクレーションを通し、コミュニケーション育成にもつなげました。
体力作り	ふまねっとや屋外での散歩、体操を通して、体力増進を図りました。

◇健康支援課◇

定期通院	日頃から心身の状態を観察すると共に医療や保健機関と連携し、必要に応じて受診等することで、疾病の予防・早期発見・早期治療に努めました。
各種検診	安心・安全に検診を受けられるように協力機関と連携し、検診対象者の受検率をほぼ100%に維持しました。また、有所見者については二次検査の完全実施を目指しました。
感染症対策	感染予防マニュアルを基に職員教育を推進し、年間を通して高い意識で業務に臨むことで、感染経路の遮断と拡大防止策を徹底し、集団感染を防ぐことができました。
その他	看護師が複数体制で必要に応じた処置、服薬管理、予防接種等を実施しました。

◇地域・企画調整科◇

施設外訓練	一般事業所での施設外訓練者に対する定期的な各事業所への訪問と、個別面談を行い、ご利用者の社会生活スキルの向上に努めました。
施設内訓練	自立意識が芽生えてきているご利用者を中心に、施設内で取り組める訓練を行うことで、自立意識の向上に努めました。
施設イベント	水害被災の影響で、中止となってしまった行事もありましたが、施設間交流会、スポ・レク交流会、花火大会、クリスマス会、その他各種イベント等、円滑に行事が遂行できる様に企画・立案を行いました。
町内行事	湖水まつり、小学校運動会・学芸会等町内で開催される行事に円滑に参加できる様に企画・立案を行い、積極的に地域貢献を図りました。
余暇活動	水害被災の影響で回数は少なかったものの、各ユニット単位でドライブや外出等を計画し、実施に向けたサポートを行いました。
その他	障がい者週間事業を法人内部で企画・立案し、町内各事業所へのポスターの掲示等、啓蒙活動に努めました。また、栄養士と連携を図り、定期的におやつ作り等の計画を行いました。

◇ご利用者自治会の支援（あおぞらの会）◇

役員会及び利用者生活委員会を開催していましたが、水害被災後より開催が不定期となつてしまい、職員とご利用者との意見交換をその都度行い、要望の反映に努めました。

また、ご利用者からの要望として挙げられていた、他法人の自治会との交流を実施し、施設外の動向に目を向ける活動を推進しました。現存の事業以外にも、ご利用者からの意見徴収や潜在的ニーズを伝えられるように、情報提供に努めました。

事業・行事の立案補助	実施に関するサポート（総会、クリーン作戦等）
情報提供	掲示物制作、情報収集と開示
自動販売機	清涼飲料水等の販売運営サポート
各種委員会	役員会、利用者生活委員会
誕生会、長寿祝い	誕生会プレゼント及び長寿祝い品の購入サポート
施設内清掃活動	清掃チェックの補助、情報公開、結果集計報告
施設外清掃活動	地域でのクリーン作戦同行
地域奉仕活動	除雪ボランティア同行、エコキャップ収集サポート

◇家族会の事務局支援◇

各種事業を通してご家族（身元引受人）と連携し、相互理解を深めました。

また、ご利用者の重度高齢化に伴う現状に即した家族会運営について、特に水害被災による家族会事業の改善や協力体制を協議しました。防犯対策や社会福祉法人制度の改正点等について、適宜情報を提供しました。

②施設入所支援事業

夜間、早朝における住まいの環境において、健康で主体性のある生活を送ることができるよう適切な支援を行いました。

日常生活での支援	主に起床、就寝、睡眠、更衣、食事、服薬、歯磨き、衛生、排泄等、夜間、早朝における生活面全般のサポートを行いました。
個室化の充実	ユニット内での個人のプライバシーを配慮し、個室での生活環境を提供しました。
ホームルーム	定時にご利用者が参集する時間を設定し、ご利用者から様々なお話を聞き取ることで体調確認、行事連絡、話題提供を行いました。
就寝前支援	寝具の確認や定時のトイレ誘導、おむつ交換を行い、安心・安全で快適な睡眠ができる環境の提供に努めました。
職員による定期巡回	就寝後における定期的な巡回を行い、居室内温度調整、体調確認等を行いました。
行動障害者に対する支援	施設内環境との関係性や障がい特性を十分に理解し、情緒安定につながる個別支援の提供を行いました。
高齢者に対する支援	身体機能が低下している高齢者に対する適切な支援・介護・見守りを行うことで、「ゆとり」、「やすらぎ」のある生活環境を提供しました。
バイタル測定	体調確認における定期的な検温測定と必要に応じた血圧測定を実施し、ご利用者の健康管理に努めました。
食育環境づくり	ご利用者の嗜好を繁栄した食事を提供することで、個々の食育に関する意欲増進と、環境への配慮を行いました。

3 職員の研修、研究体制

○関係機関の主催する各研修会等の参加は次のとおりです。

研 修 事 業 名	参 加 職 員	参加延人数
北海道社会福祉協議会	園長・支援員・事務員	7人
日本・北海道知的障害福祉協会	園長・支援員	6人
北・北海道知的福祉協会	園長・支援員	9人
その他	園長・支援員・栄養士・事務員	21人

○施設主催による各研修会は次のとおり実施しました。

研 修 名	開 催 回 数	参 加 職 員
新任者研修	5回（5月、7月、11月、1月、3月）	平成27～28年度採用職員
内部研修会	合同研修2回（7月、2月） からまつ園内部研修5回 （4月、5月、6月、1月、3月）	113名（全職員対象）
階層別研修	14回（5月、6月2回、6月2回、8月、 10月、11月2回、12月2回、 2月2回、3月2回）	89名（全職員対象・階層別）

4 年間行事実績

平成28年度の年間行事実績は、別紙1のとおりです。

平成 2 8 年度主要行事・概要報告書

月	日	内 容
4 月	1 日(金)	平成 2 8 年度辞令交付式
	3 日(日)	豊田康貴さん 短期入所開始
	6 日(水)	歯科検診・あおぞらの会総会
	2 1 日(木)	施設間交流会
	2 5 日(月)	前期健康診断
	2 6 日(火)	4 月誕生会
	3 0 日(土)～5 月 3 日(火)	春季一時帰省期間
5 月	1 7 日(火)	5 月誕生会
	1 9 日(木)	合同防災訓練 花苗即売会（占冠）
	2 0 日(金)	花苗即売会（幾寅）
6 月	5 日(日)	南富良野小学校運動会見学
	7 日(火)	交通安全教室
	1 5 日(水)	セレクトメニュー
	1 6 日(木)	富良野保健所給食指導運営監査
	1 7 日(金)	南富良野中学校総合学習会
	2 1 日(火)	6 月誕生会 利用者生活委員会 大矢トミ子さん 古稀のお祝い あおぞらの会クリーン作戦
	2 3 日(木)	日帰り余暇外出「ほしのまち」（帯広市）
	2 8 日(火)	道北福祉協会パークゴルフ大会
7 月	2 日(土)	スポ・レク交流会
	6 日(水)	利用者互助会交流研修会参加（北の峯学園）
	8 日(金)	南富良野中学校総合学習会報告会参加
	9 日(土)	南富良野高校パフォーマンス慰問
	1 2 日(火)	日帰り余暇外出「もりのまち」「はなのまち」 （富良野市・中富良野町）
	1 3 日(水)～1 4 日(木)	氷川きよしコンサート
	1 9 日(火)	普通救命講習会
	2 0 日(水)	大正琴慰問
	2 1 日(木)	7 月誕生会 阿曾達子さん 傘寿のお祝い
	2 2 日(金)	利用者生活委員会
	2 8 日(木)	日帰り余暇外出「もりのまち」「はなのまち」 （富良野市・中富良野町）
	3 0 日(土)	かなやま湖水祭り観覧
	3 1 日(日)	かなやま湖水祭り御神輿参加・観覧
8 月	9 日(火)	日帰り余暇外出（高齢者～帯広市）
	4 日(木)	北都プロレス慰問・プロレス観戦
	1 2 日(金)～1 9 日(金)	夏季一時帰省期間
	2 0 日(土)	大正琴慰問

月	日	内 容
8 月	2 2 日(月)	南富良野中学校 3 年生総合学習会
	2 4 日(水)	8 月誕生会 後藤利夫さん 傘寿のお祝い
	2 5 日(木)	高齢者日帰り旅行（然別湖） 納涼花火大会
	3 1 日(水)	台風 1 0 号により水害被災日
9 月	2 日(金)	女性ご利用者、北の峯学園様へ入浴
	3 日(土)	男性ご利用者、北の峯学園様へ入浴 旭川・帯広方面帰省送り
	5 日(月)	入浴開始
	6 日(火)	通院開始
	2 0 日(火)	旭川・帯広方面帰省迎え
	2 7 日(火)	田中俊太郎さん 死去
1 0 月	1 2 日(水)～1 3 日(木)	「はなのまち・にじのまち」一泊外泊（十勝方面）
	1 5 日(土)	すずらんの会参加（富良野市）
	1 9 日(水)	後期定期健康診断 南富良野小学校学芸会児童公開日観覧
	2 0 日(木)	家族会役員会・臨時総会
	2 5 日(火)～2 6 日(水)	道北福祉協会施設対抗卓球大会参加（旭川市）
	2 7 日(木)	陸上自衛隊上富良野駐屯曹友会演奏会
	2 8 日(金)	1 0 月誕生会
	2 9 日(土)	ハロウィンパーティー実施 さだまさしコンサート引率
1 1 月	3 日(木)	南ふらの復興まつりボランティア
	4 日(金)	セレクトメニュー実施
	5 日(土)	あおぞらの会役員会
	9 日(水)～1 0 日(木)	男性ご利用者旅行（帯広方面）
	1 1 日(金)	利用者食生活委員会
	1 5 日(火)	ぴあステージ施設内発表披露
	2 0 日(日)	道北福祉協会「ぴあステージ」参加（旭川市） 南富良野中学校定期演奏会
	2 4 日(木)	インフルエンザ予防接種実施
	2 6 日(金)	利用者生活委員会
	2 9 日(火)	1 1 月誕生会
1 2 月	6 日(火)	映画鑑賞会
	1 6 日(金)	1 2 月誕生会
	1 9 日(月)～2 0 日(火)	北海道社会福祉施設災害復旧事業現地査定
	2 2 日(木)	クリスマス会
	2 5 日(日)	ご利用者買い物外出（富良野市） 大晦日アイスクャンドル制作引率
	3 0 日(金)～1 月 7 日(土)	冬季一時帰省期間
	3 1 日(土)	大晦日食事会実施
1 月	1 日(日)	初詣 新年交礼会
	3 日(火)	新年映画鑑賞会
	6 日(金)～7 日(土)	冬季一時帰省帰園日

月	日	内 容
1 月	7 日(土)	「りとる」リニューアルオープン参列
	1 7 日(火)	1 月誕生会
	2 5 日(水)	セレクトメニュー実施
	2 6 日(木)	アイスヴィレッジ写真撮影 (トマム)
2 月	3 日(金)	節分の会
	1 5 日(水)～1 6 日(木)	後志地方車椅子贈呈式出席 (仁木町・希望の会)
	2 1 日(火)	2 月誕生会
	2 4 日(金)	除雪ボランティア参加
3 月	1 日(水)	胃がん検査 災害復旧コンサート引率
	2 日(木)	アート展覧会 (旭川市)
	3 日(金)	ひなまつり
	8 日(水)	昼食会「にじのまち・ほしのまち」
	1 1 日(土)～1 2 日(日)	パーサーロペットジャパン参加 (旭川市)
	1 5 日(水)	昼食会「はなのまち・もりのまち」
	2 0 日(月)～2 4 日(金)	からまつアート展
	2 2 日(水)	3 月誕生会
	2 3 日(木)	災害訓練